

市民クロスカントリー大会 声援を力に全力疾走

JAあいさい緑地周辺コースで健脚を競う「第56回小松島市民クロスカントリー大会」が11月28日に開催されました。友人や家族らの声援を受けた選手たちは、寒風に負けず懸命に力走していました。

大会の結果は次の通りです。(敬称略)



力強くコースをスタートする小学生

【小学校1年女子の部】

優勝 竹林 姫莉 (和田島)

【小学校1年男子の部】

優勝 赤堀 颯良 (北小松島)

【小学校2年女子の部】

優勝 福田 絢心 (和田島)

【小学校2年男子の部】

優勝 上原 楓斗 (立江)

【小学生3年女子の部】

優勝 西谷 優菜 (千代)

【小学生3年男子の部】

優勝 吉田 伊織 (坂野)

【小学生4年女子の部】

★優勝 安部 舞紘 (鳴教大付属)

【小学生4年男子の部】

優勝 井藤 蒼之朗 (芝田)

【小学生5年女子の部】

優勝 安田 姫琉 (千代)

【小学生5年男子の部】

優勝 西岡 亘航 (南小松島)

【小学生6年女子の部】

優勝 竹内 菜々 (小松島)

【小学生6年男子の部】

★優勝 佐藤 悠雅 (児安)

★は大会新記録

教育のICT化を推進！

児安小学校でプログラミング教育出前授業を実施

12月3日、高度情報化社会に対応できる人材育成を目的としたプログラミング教育出前授業が、公益社団法人e-とくしま推進財団により、児安小学校で行われました。授業を受けたのは同小学校の5年生および6年生。このうち5年生のクラスでは、画面上の猫のイラストを、アニメのように動かすプログラムの作成に挑戦。講師を務めた徳島大学の谷岡広樹助教は「完成させることよりも考えることに価値がある。プログラミングでは色々な方法が試せるので、どんどん考えてほしい」と指導。児童たちは1人1台のタブレット端末を手に取り、真剣な表情で取り組んでいました。



タブレット端末を手にプログラム作成に挑戦する児童たち

100歳のお誕生日 おめでとうございます

梅田貞美さん満百歳を祝う

うめだ さだみ

梅田貞美さんが12月4日、満百歳の誕生日を迎えられ、中山市長らが梅田さんの入所する施設を訪問し、祝い状や記念品を贈りました。

梅田さんは大正9年に現在の小松島町にて出生。開拓のため満州（現中国東北地方）へ渡り、南満州鉄道でタイピストとして働かれました。戦後引き上げた後に坂野町役場（当時）に就職され、結婚を機に退職されたとのことです。

梅田さんは編物が好きで、着る服は自分で編まれているそうです。

この日梅田さんは、親族の方や施設職員の皆さんに祝福され、「ありがとうございます」とお礼を述べられていました。



うめだ さだみ
梅田 貞美さん